

【公益社団法人の概要】

【事業報告概要】

I 公益目的事業

その1

勤労者の知識・技能の獲得と向上、健康の維持を通し、就業機会の拡大と就労の維持に寄与する就業・就労支援教育事業

1 京都労働学校事業

京都市との共催事業で、年2回・4月及び10月から各6か月間開講(9月、3月に募集)

労働法、社会保険・労働保険の実務、経理経営、文章、コミュニケーション(コーチング、傾聴)、メンタルケア(ストレスケア、心のなやみ相談室、アロマセラピー、色彩心理)、資格試験対策(簿記、医事補)、パソコン教室(ワード、エクセル、スマホ)、IT・デジタルスキル、AI・人工知能活用、語学(英語、韓国語、中国語)

2 府市民教室事業

京都市との共催事業で、年4回開催(4月、8月、11月、2月に募集)

心身リセット-心とからだのリラクゼーション-、健康づくりははじめの一步、健康講座、英語

3 求職者支援訓練事業

運営体制の確保が見込めなかったため、開講申請を見送りました。

4 労働講座事業

- (1) 公開セミナー
- (2) 労働関連法教育事業
- (3) 出張・提携講座、講師斡旋、共催イベント
- (4) その他のリカレント教育セミナー

5 ラボール倶楽部事業

昼間のパソコン教室、お悩み相談会 毎月開講

その2

勤労者に対する労働関連法知識・セーフティネット情報の普及・周知に寄与する調査・資料収集・情報提供事業

1 勤労者の意識調査（テーマを決めて年1回実施）

9～10月に「働く人の地域コミュニティ・地域活動への関わりについてのアンケート調査」をテーマに実施

2 調査結果冊子、学園報（年2回発行）、その他の出版・情報提供

勤労者の意識調査報告書冊子の発行・ホームページへの掲載

学園報の発行（デジタル）・ホームページへの掲載（第354号 8月15日発行、第355号 1月1日発行）

3 WEB媒体（ラポールネット）

本学園HP、「さわやかわーく～京都市・働く人の情報サイト～」運営（随時更新）

<https://www.labor.or.jp/sawayaka/>

4 情報提供

就業・就労支援情報コーナー、就業・就労支援パソコン、資料・図書配架コーナー等の設置

Ⅱ 収益事業その他（公益目的事業以外）

勤労者の知識・技能・教養の獲得と向上を通し、勤労者の仕事と生活の調和並びに福祉の向上に寄与する教育事業

1 京都労働学校事業

京都市との共催事業で、年2回・4月及び10月から各6か月間開講（9月、3月に募集）

日本史、哲学、書道、実用ペン字、色鉛筆画

2 府市民教室事業

京都市との共催事業で、年4回開催（4月、8月、11月、2月に募集）

書道、篆書・篆刻、フラワーデザイン、歴史、古文書、古典、朗読、短歌、俳句、日本画、水墨画、彩画、デッサン、ペン字、木版画・木彫、囲碁
--